

広報ひだ

2022年

No.219 4月



木育教室「本と座れる広葉樹ベンチをつくろう！」
飛騨市図書館 にじのひろば（3月19日）

もくじ

- 特集「令和4年度飛騨市当初予算」 (2～7)
- 情報の広場 (8～13)
- 連載の庭 (14～15)
- 戸籍の窓 (16)
- まちの話題いろいろ (17～19)
- まちづくりレシピ (20)



飛騨市の情報をいち早くお届けします



「コロナ感染状況」「ワクチン接種情報」等を市公式ホームページ、LINE、メールなどで配信しています。携帯電話で下記のコードを読み取り、登録閲覧画面にお進みください。

飛騨市公式
ホームページ



ほっと知る
メールひだ



飛騨市公式LINE



令和4年度 予算

一般会計
185.4 億円

～「市民の前向きな空気感」と「地域経済」の復活を目指して～

令和4年度はコロナにより停滞した状況から全国的に動き出す人流の取り込みと、地域活動の着実な実行および地域資源の掘り起こし等をテーマとしました。そして「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて3本の重点柱を立て、さらなる感染対策を行いながらも、さまざまな経済活動、地域活動を本格的に再開させていく年になるよう努めてまいります。

【第1の柱】
積極的な地域振興

コロナ禍で止まっていた観光・地域振興施策の着実な実行とコロナ禍の知見を活かした「積極的な地域振興」により元気な飛騨市をつくります。

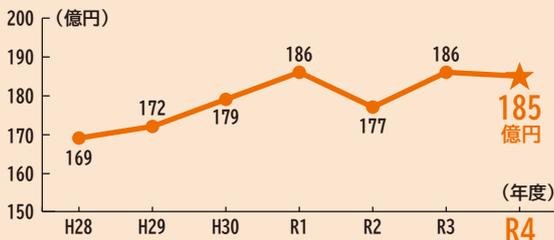
【第2の柱】
未来に繋ぐ地域資源の保全

これまで大きな政策として取り組めていなかった環境や景観など「未来に繋ぐ地域資源の保全」により市民の誇りを醸成します。

【第3の柱】
特色ある政策の深化

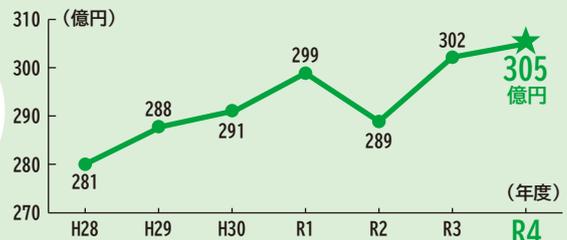
これまで取り組んできた弱者対策など、飛騨市の「特色ある政策の深化」によりあんな飛騨市をつくります。

一般会計 185億4,000万円
【過去6番目の規模】



これまでの
予算全体の
状況

全会計 304億7,000万円
【過去5番目の規模】



◎特別会計・企業会計予算について

会計区分・会計名		予算額	前年比
特別会計 ポイント 医療費の増加が見込まれる国民健康保険で0.7億円増額。下水道事業における管渠（かんきょ）および処理施設の耐震化事業やマンホールトイレ整備などで2.2億円増額。	国民健康保険	28億9,940万円	+0.7億円
	後期高齢者医療	4億4,600万円	+0.3億円
	介護保険	33億6,600万円	+0.1億円
	公共下水道事業等下水道5事業	19億7,940万円	+2.2億円
	駐車場事業／情報施設／給食費	3億1,520万円	-0.1億円
公営企業会計 ポイント <水道事業>水道水の安定供給のために既存施設・機器の計画的更新。 <病院事業>円滑な診療体制に不可欠なMRI機器および人工透析装置を更新。		29億2,644万円	+0.6億円
	水道事業	8億2,705万円	-0.5億円
	国民健康保険病院事業	20億9,939万円	+1.1億円

◎一般会計予算について

歳入のポイント

市税 **35.7億円** (前年比 +2.6億円)

※市民の皆さんに納めていただくお金
固定資産税はコロナによる軽減措置の終了や小水力発電施設に係る「わがまち特例」軽減適用期間終了による大幅な増収、市民税はコロナ影響の収益減少幅が小幅であること、主要企業の業績回復などを見込みました。



地方交付税 **67.0億円** (前年比 △3.0億円)

※国から交付されるお金
地方交付税については、国の一般財源総額は確保されているものの、算定において影響が大きい公債費の減少と市税の増収が見込まれることを勘案し、前年より減としています。



繰入金 **18.1億円** (前年比 +4.5億円)

※貯めてきた貯金を取り崩して入れるお金
障がい者グループホーム整備に福祉事業基金から3.1億円、美術館空調改修に文化・交流振興基金から0.8億円など、ハード整備に活用します。



市債 **12.3億円** (前年比 △3.1億円)

※新たに借りるお金
神岡小学校大規模改修や美術館空調等大規模改修に1.8億円計上したものの、国と地方の財源不足折半ルール解消に伴う臨時財政対策債の大幅縮減等の要因から前年より減としています。



歳出のポイント

人件費 **31.9億円** (前年比 +0.1億円)

※市の職員にかかるお金
人事院勧告による期末手当の減額の一方、消防団員の報酬改定の増などから前年より増となりました。



公債費 **24.5億円** (前年比 △2.9億円)

※これまでの借金で令和4年度に返すお金
古川小学校建設事業や神岡給食センター整備事業などの過去に発行した市債の償還が順次満了するため、前年に比べ2.9億円の減となりました。



補助費等 **17.7億円** (前年比 +1.1億円)

※個人や団体が行う事業への補助金や交付金など
ふるさと納税を活用して交付するソーシャルビジネス支援交付金や担い手農業者がスマート農業技術を導入する際の支援補助金等計上しました。



普通建設事業費

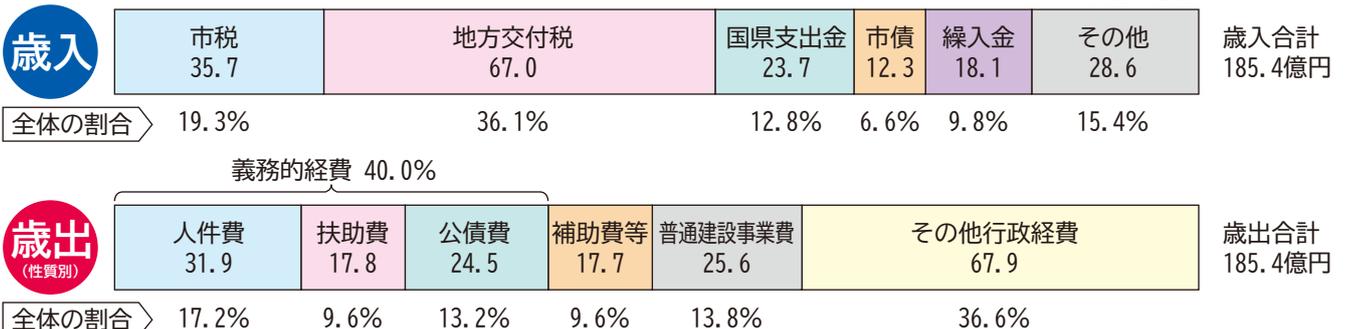
25.6億円 (前年比 +2.1億円)

※道路や施設整備等建設にかかるお金
障がい者グループホーム整備やハートピア古川の空調設備改修など、大型建設事業が集中することから、前年より増となりました。



■予算の全体を表したグラフ

単位：億円



予算の概要・各主要事業の詳細内容は市ホームページでもご覧になれます。

問 財政課 ☎0577-62-8903

令和4年度の

主要事業

主要事業の詳細やその他の事業は市ホームページでもご覧になれます



～主な事業の概要と予算額を紹介～

重点政策 No.1

積極的な地域振興

コロナ禍で2年止まっていた観光・地域振興施策の着実な実行とコロナ禍の知見を活かした「積極的な地域振興」により元気な飛騨市をつくります。



TEAM

「まちづくり観光課」の設置

地域資源の発掘からブラッシュアップ、プロモーションまでを一括してプロデュースするため、地域振興課のまちづくり部門と観光課を統合し「まちづくり観光課」を設置。

NEW 神岡町鉱山資料館のリニューアル基本設計 **841** 万円
有識者や市民が参加する検討委員会を設置し、コンセプトや展示内容等の検討を行うとともに基本設計を実施。

NEW 神岡城の江馬氏関連展示リニューアル **1,000** 万円
江馬氏の歴史や価値を伝える詳細な解説パネルや考古資料を設置するなど展示をリニューアル。

NEW 飛騨古川まつり会館の誘客対策 **550** 万円
200円割引券を飲食店や宿泊施設、近隣地域へ配布し、地域一体で誘客するほか、4Kシアターを活用した映画上映会を開催。

NEW 天生の森と止利仏師企画展等の開催 **256** 万円
止利仏師に関する講演会のほか、歴史解説、飛騨の匠の道具等を展示する企画展、伝説の舞台となった天生の森ツアーを開催。

NEW 食の大使による食の総合プロデュース **219** 万円
元フランス大使館公邸料理人である「食の大使」により、市内旅館・飲食店の食の魅せ方講座や家庭向けに公邸料理教室などを実施。

NEW 首都圏や北陸・中京圏での特産品販路拡大 **300** 万円
六本木や有楽町など首都圏において飛騨の魅力を体験・体感できるサロンを常設するほか、北陸の商業施設で観光物産展等を開催。

重点政策 No.2

未来に繋ぐ地域資源の保全

これまで大きな政策として取り組めていなかった環境や景観など「未来に繋ぐ地域資源の保全」により市民の誇りを醸成します。



NEW 豊かな自然資源の保全と活用 **500** 万円
深洞湿原や白木峰等の現地調査や市民モニターツアーにより課題を洗い出すほか、今後の活動の中核を担う人材を外部から登用。

UP 天生湿原の保護調査と環境整備 **1,317** 万円
湿原の陸地化調査や天生峠駐車場トイレの簡易水洗化を行うほか、令和3年度からの2年計画によるサイン整備を引き続き実施。

UP 池ヶ原湿原の獣害対策と環境保全 **880** 万円
岐阜大学との連携により電柵設置や保全計画の策定。外来植物種子侵入防止の靴洗い場の設置、ヨシ刈り等の保全作業を実施。

TEAM

自然資源の保全・活用の
ヘッドクォーターを「まち
づくり観光課」に

各振興事務所が担っていた湿原等自然資源の保全・活用を統括し、自然資源の掘り起こしと保全活用を行う総合プロデュースをまちづくり観光課が担当。

TEAM

鳥獣害対策業務を林業振興
課に集約し体制を強化

総合的な鳥獣害対策を推進するため、防除を担当する農業振興課と捕獲を担当する林業振興課の業務を統合し、推進体制を強化。

重点政策 No.3

特色ある
政策の深化

これまででも取り組んできた弱い立場の方への支援など、飛騨市の「特色ある政策の深化」によりあんき（安心）な飛騨市をつくります。



TEAM

「総合福祉課」の設置

地域生活安心支援センターにおける総合相談機能との密な連携が求められる障がい福祉課と地域包括ケア課社会福祉係を統合し、障がいのある方や生活に困難を抱える方のほか、子どもから大人までのあらゆる困難事案に一元的に対応する「総合福祉課」を新たに設置。

NEW 古川の町並み景観保全活動

109 万円

飛騨古川市街地に暮らす若手の研究会を発足し、有識者の指導のもと意識の醸成を図りつつ、研究成果をまとめた小冊子を発刊。



UP 古川町市街地の無電柱化

9,900 万円

市道大横丁線の無電柱化への現地調査を実施。市道吉之町線工事を継続するとともに、周辺景観に調和した街路灯整備に着手。

NEW 荒廃農地の未来を語る座談会の開催

200 万円

荒廃農地対策としてモデル地区を選定し、「守り残していくべき農地」を地域と一緒に考え、専門家を招いて課題の洗い出しを実施。

UP ひとり親家庭の生活・就労の支援

705 万円

令和3年度の実態調査の結果から、宅食クーポン交付や家事支援、高校入学時の準備品支援補助の上乗せ等を新たに追加。

UP 杉崎公園など子どもたちの遊び場の整備

8,680 万円

杉崎公園の遊具リニューアルのほか、新たにインクルーシブ遊具の導入、千代の松原公園の再整備に向けたニーズ調査を実施。

UP 障がい者グループホームの整備

4億1,510 万円

旧養護老人ホーム和光園を改装し、障がい者グループホームを整備するとともに、運営予定の事業者の人材育成を支援。

NEW 名古屋大学との連携による公共交通の研究

647 万円

公共交通の専門的な知見を有する名古屋大学との共同研究を実施するとともに、人材育成のための短期人材交流を実施。

UP 高齢者等買い物弱者の支援

400 万円

移動販売事業者への運行補助等のほか、山之村地区をモデルとして路線バスを活用した貨客混載の実地検証を新たに実施。

UP 医療・介護・福祉人材の確保

1,230 万円

これまで市が全国でも先進的に取り組んできた医療・介護・福祉人材の確保対策に、介護ヘルパーと薬剤師の確保対策を追加。

元気

地域外から
所得を稼ぎます

UP 薬草を活用した拠点や商品づくり

市内各入浴施設を活用した薬草風呂やワークショップ等を実施するほか、薬草入浴パックの商品化等を推進。

431 万円

UP 農産物直売施設での農産物販売促進

7月オープン予定の上町農産物直売施設において、食に関するイベント等を実施するほか、集荷体制や品揃えを強化。

182 万円

NEW 森林環境譲与税を活用した森林施業

譲与税を活用し、集落が取り組む森林保全管理や民間事業者が主体となった広葉樹天然林の施業、森林作業路の整備等を支援。

2,400 万円

UP 事業承継サポート体制の強化

市ビジネスサポートセンター内に、新たに事業承継サポートセンターを開設するほか、事業継承セミナーを開催。

※ビジネスサポートセンター事業の総額 534 万円

UP スマート農業の推進

市内各地の気象データを取得するセンサーや生育状況を把握するシステムを導入するほか、担い手農業者の機器導入を支援。

2,265 万円

NEW 市ファンクラブサポートセンター開設

node（ノード）と宙ドーム神岡にファンクラブサポートセンターを開設し、会員来訪時の情報提供や会員特典の対応を実施。

0 万円

NEW 市ファンクラブ会員向け特産品の販売

ファンクラブ会員限定ネットショップを開設し送料を支援するほか、市内事業者が実施する会員向け通販の送料も支援。

750 万円

あんき

市民の安全・安心を守ります

NEW 空家住宅の除却支援と市内空家の調査

個人・行政区等が空家を解体する際の費用を補助するとともに、市内全域の空家を調査しデータベース化。

900 万円

UP 集落有集会施設解体や倉庫整備支援

新築等の支援に加え、解体費用の支援を新たに追加するほか、付属する倉庫等の整備についても支援対象に追加。

567 万円

NEW 継承者がいない遺骨等の市営合葬墓整備

市営墓地の継承者がいない遺骨や経済的に墓の建立が困難な方等を対象とした合葬墓を市営墓地内に整備。

286 万円

NEW 防災ハンドブック等の作成

防災の最新情報を掲載したハンドブックや、自宅での垂直避難時の対応チラシ、中小河川洪水ハザードマップを作成。

658 万円

NEW 神岡地内消雪設備増設にかかる概略設計

令和2年に実施した既存井戸の揚水量調査により、全路線の整備が困難であることから、地元住民と一緒に路線選定を行い概略設計を実施。

500 万円

NEW ごみ出し支援アプリの導入

ごみ分別やカレンダー機能を搭載し、自身の登録地区に対応したごみ出し日の通知などが行えるスマホアプリを導入。

35 万円

誇り

市民の自慢につなげます

NEW 再生可能エネルギーの利活用研究

再生可能エネルギーの利活用方法、市内産で地域外消費の再エネの付加価値化等に関する研究を実施。

30 万円



NEW 地域部活動化等による部活動環境整備

一部の部活動の試験的な地域部活動化を実施するほか、指導者バンクの設置、大会遠征支援等を実施。

909 万円

NEW ジュニアスポーツ活動支援

ふるさと納税を活用し、ジュニアスポーツの活動や機材購入について、各団体の人数に応じ団体に補助。

560 万円



NEW 児童生徒が自ら取り組むプロジェクトの支援

児童生徒と地域や学校の連携・協働により企画し取り組むプロジェクトに対し支援。

100 万円

UP 飛騨市美術館の空調等大規模修繕の実施

空調設備の更新、収蔵庫の防湿対策、入口バリアフリー化、トイレのユニバーサル化、研修室の内装改修などを実施。

1億5,900 万円



NEW 市指定文化財「旧中村家」修復設計

茅葺きが損傷した旧中村家について、職人や地域の方々等と検討会を開催し、その結果を踏まえた調査設計を実施。

286 万円

小粒でもキラリと光る 飛騨市おもいやり予算

市民の皆さんの生活の質の向上や、誇りの醸成につながるような予算を計上

NEW プロ野球親子観戦ツアーの開催

ふるさと納税を活用し、普段プロスポーツに接する機会の少ない子どもたちを、バンテリンドームの中日ドラゴンズ戦に招待するツアーを実施。

160 万円



NEW ゴミの回収体制の強化

神岡町の民設民営リサイクル積替え保管施設の日曜日開所を試行実施するほか、民間事業者による粗大ゴミ回収サービスについて高齢者世帯の利用料を支援。

159 万円



NEW 子どもたちのスケートボードエリア整備検証

市内4カ所の実証実験エリアを設定し、近隣住民および市内スケートボード愛好家の協力を得て、本格整備に向けた騒音や路面の滑走性等の検証を実施。

100 万円

NEW 高齢者見守り支援システム実証実験

一人暮らし高齢者世帯等を対象に、実証モニターとして見守りシステムを数種貸与し、有効性等を検証するほか、結果周知を兼ねた体験展示会を開催。

90 万円



NEW 高齢者を対象としたスマホ教室の開催

各地域におけるスマホの市民指導員の養成と、その指導員が小単位で高齢者向けスマホ講座を開催する体制を整備。

200 万円

NEW 公立保育園における看護師の配置

感染症の早期発見や感染対策時の保育士への指導、慢性疾患がある園児への対応等で公立保育園3園をサポートする看護師1人を宮城保育園に配置。

417 万円



NEW 助産師の訪問による産前産後サポート

産後にサポートが必要な妊婦に対し、助産師が産前から居宅を訪問し、心身にかかるさまざまな支援を個別に行うアウトリーチ型のサポート体制を整備。

12 万円



Hida City information

市役所からのお知らせ

お知らせ

令和4年度 飛騨市狂犬病予防集合注射日程のお知らせ

神岡町		
実施日	時間	場所
5月9日 (月)	8:35 ~ 8:40	和佐保神社
	9:10 ~ 9:15	森茂上バス停
	9:20 ~ 9:25	岩井谷バス停
	9:35 ~ 9:45	下之本多目的集会所
	9:50 ~ 9:55	和佐府神明神社
	10:45 ~ 10:55	麻生野公民館
	11:05 ~ 11:15	介護医療院たかはら 入口付近
	11:20 ~ 11:35	桜ヶ丘体育館
	12:05 ~ 12:10	横山旧ドライブイン
	12:15 ~ 12:20	東漆山夢館付近
	12:30 ~ 12:35	西漆山正眼寺
	5月10日 (火)	8:55 ~ 9:00
9:10 ~ 9:25		旧山田小学校
9:35 ~ 9:45		寺林公民館
10:00 ~ 10:10		吉田公民館
10:15 ~ 10:20		上村コミュニティセンター
10:25 ~ 10:35		西野町いこいの広場
10:45 ~ 10:50		蟻川児童公園
10:55 ~ 11:10		飛騨市神岡消防署裏
11:15 ~ 11:40		神岡振興事務所

古川町		
実施日	時間	場所
5月12日 (木)	9:10 ~ 9:30	杉崎センター
	9:35 ~ 9:45	太江農業センター
	9:55 ~ 10:05	袈裟丸研修センター
	10:25 ~ 10:30	数河緑地管理センター
	10:40 ~ 10:50	未高研修センター
	10:55 ~ 11:05	谷研修センター
	11:10 ~ 11:20	五ヶ村研修センター
	11:25 ~ 11:35	黒内研修センター
	11:40 ~ 11:50	下野研修センター
	5月13日 (金)	9:20 ~ 9:30
9:35 ~ 9:40		朱雀会館
9:50 ~ 9:55		高野公民館
10:00 ~ 10:05		平岩公民館
10:10 ~ 10:15		畦畑公民館
10:30 ~ 10:40		中野公民館
10:45 ~ 10:55		上野公民館
11:05 ~ 11:10		トレーニングセンター
11:15 ~ 11:25		上気多公民館
11:30 ~ 11:50		飛騨市役所

河合町・宮川町		
実施日	時間	場所
5月11日 (水)	9:10 ~ 9:15	杉原診療所
	9:20 ~ 9:25	祢宜ヶ沢上公民館
	9:30 ~ 9:35	桑野バス停
	9:40 ~ 9:45	戸谷公民館
	9:50 ~ 9:55	平成橋(塩屋側)
	10:00 ~ 10:05	打保防災庫
	10:20 ~ 10:25	西忍 宮川町老人福祉センター
	10:30 ~ 10:40	宮川振興事務所
	10:50 ~ 11:00	大無雁コミュニティセンター
	11:05 ~ 11:15	河合振興事務所
	11:20 ~ 11:25	上村集会場
	11:30 ~ 11:35	羽根高齢者活動生活支援促進機械施設
	11:45 ~ 11:50	元田体育館
	13:10 ~ 13:15	芦谷バス停
	13:20 ~ 13:25	地場産品施設(桂上)
	13:30 ~ 13:35	寺村橋広場
	13:40 ~ 13:45	花の木公園
	13:50 ~ 14:00	稲越多目的研修センター

予備日		
実施日	時間	場所
5月15日 (日)	9:00 ~ 9:45	神岡振興事務所
	10:30 ~ 11:15	飛騨市役所

登録と狂犬病注射予防接種は飼い主の義務です

狂犬病予防法により、飼い主には犬の登録と毎年の予防注射が義務づけられています。

※違反した場合、法令による罰則があります
※動物病院でも登録及び接種ができます

■集合注射の料金 3,200円

お釣りのいらぬよう、料金をお持ちください

(注射手数料 2,650円 + 注射済票交付手数料 550円)
※新規登録は、別途登録手数料(3,000円)が必要です

- 雨天決行です
- 案内ハガキを必ずお持ちください
(4月下旬に発送します)
- 糞は必ず持ち帰りましょう
- どの会場でも注射を受けることができます
都合のよい日時・場所で注射を受けてください

問 環境課

☎ 0577-73-7482

お知らせ

空家の取り壊しを支援する「空家除却補助制度」を創設

良好な生活環境を確保するため、市内の空家を解体(除却)する場合に必要な費用の一部を補助する「飛騨市空家除却補助制度」を創設しました。利活用の見込みがなく、不要な空家の解体をお考えの方はぜひご活用ください。

■**対象となる空家** 過去に居住の用に供されていた建物(小屋、倉庫を除く)で、おおむね1年以上居住の用に供されていない空家であること(※この他にも要件があります)

■補助対象者

- (1)所有者等 空家の所有者もしくは法定相続人またはこれらの方から委任を受けた方
- (2)行政区等 空家を所有する行政区、自治会、認可地縁団体等または上記(1)の所有者等から委任を受けた行政区等

■補助率等

- (1)所有者等の場合 対象:一般空家、特定空家 補助対象経費の1/2以内、上限100万円
- (2)行政区等の場合 対象:一般空家 補助対象経費の1/2以内、上限100万円
- 対象:特定空家(解体のみ) 補助対象経費の1/2以内、上限200万円
- 対象:特定空家(取得含む) 補助対象経費の2/3以内、上限200万円

■補助対象経費

空家の解体工事費、空家解体に伴う廃材処分費(※空家内部の家財道具や敷地内の動産等の処分は対象外です)

■その他

- ・補助金申請の前に補助要件等確認のための事前相談が必要となります。まずは、総務課までご相談ください。
事前相談期間:5月31日(火)まで(補助金申請の受付は6月以降を予定しています)
- ・この補助金は、交付決定額の総額が予算上限に達した時点で受付終了となります。また、申請件数が多数の場合は補助要件審査による選考となる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・その他の補助要件や必要な書類など、詳細は市ホームページで確認いただくかお問い合わせください。

問 総務課 ☎0577-73-7461

補助金申請手続の詳細はこちら→



お知らせ

飛騨市美術館で2つの企画展を開催(4月16日~6月12日開催)

飛騨市美術館で2つの企画展を開催します。ぜひご覧ください。詳細は同館ホームページをご確認ください。

【イサム・ノグチ 「光の彫刻」展 ~和紙と竹が一体となって生み出された、モダンデザインの名作~】

本展では、飛騨・世界生活文化センターの協力のもと、彫刻家イサム・ノグチ氏の「光の彫刻」〈あかり〉作品約90点を展示します。さらに高山市の写真家 故田中一郎氏撮影のイサム・ノグチの写真4点を特別展示します。

トークイベント「~イサム・ノグチの〈あかり〉をめぐる~」

- 日時 4月24日(日) 14:00~
- 場所 飛騨市美術館 研修室
- ※申込不要・参加無料 ※入館料必要

実技ワークショップ「石塑粘土で笑福猫(虎)をつくろう！」

- 日時 5月8日(日)、5月15日(日)(全2回)13:30~16:00
- 場所 古川郷土民芸会館
- 対象 保育園年少から大人まで(定員15人)
- ※要申込・参加費600円



▲イサム・ノグチ《U4-L10》(1986)
©宮川邦雄

【うっとりがみの「透かし折り紙」展 ~光と灯で広がる癒しの世界~】

北欧の国で伝承されてきた「透かし折り紙」を、日本の風土に合った形に工夫し、その普及に取り組んでいる中村香代氏らの作品を通して、皆さんに癒しや希望を演出し、明日への元気を届けます。



▲中村香代《ポインセチア》(2014)

問 飛騨市美術館 ☎0577-73-3288

お知らせ

国民健康保険人間ドック受診費用の助成

国民健康保険では、加入者を対象に人間ドック受診費用の助成を行っています。

■対象

- 次のすべてに該当する飛騨市国民健康保険加入者
- ・満35歳以上であること（受診日現在）
 - ・国民健康保険料を完納していること
 - ・同一年度内に特定健診を受診していないこと
 - ・人間ドックの検査結果を市に提供できること
 - ・検査結果により特定保健指導の対象となるときは、市保健師による指導を受けること

■助成金額 16,000円

■申込・受診期限 令和5年2月28日

※助成を受けるには、受診前に市民保健課または各振興事務所国保担当への申請が必要です。詳細はお問い合わせください



問 市民保健課（本庁舎） ☎0577-73-7464

お知らせ

上町農産物直売所で「あぶらえ（エゴマ）搾油サービス」を開始

市が窓口となり地元ボランティアによって続けられてきた「あぶらえの搾油」は、令和4年2月の搾油をもって終了させていただきましたので、今後の搾油についてお知らせします。

■今後の搾油について

令和4年7月オープン（予定）の上町農産物直売所（道の駅アルプ飛騨古川）で搾油サービスを開始することとなりました。搾油作業の価格帯が若干変更となりますが、年間を通して搾油が可能となります。

なお、新たな価格表は以下のとおりです。

■価格表（税込）

搾油作業	1,500円	1回（2.5kg）当りの搾油
瓶（キャップ付）	150円	100ml/瓶

※搾油機の1回当りの作業容量が最大2.5kgのため、搾油回数に応じて価格が変動します

問 食のまちづくり推進課 ☎0577-62-9010

募集

「期日前投票事務従事者、期日前投票立会人」を募集

令和4年度に市内で行われる選挙の期日前投票事務従事者および期日前投票立会人を募集します。期日前投票事務従事者は市の会計年度任用職員、期日前投票立会人は非常勤の特別職員として勤務します。

■任用期間等

期日前投票期間のうち1～2週間程度（ご都合を事前確認し調整、決定）

■給料または報酬

期日前投票事務従事者
時給880円
期日前投票立会人
日額9,000円

■応募方法

以下までお問い合わせいただくか市ホームページで詳細をご確認のうえお申し込みください。

問 飛騨市選挙管理委員会

☎0577-73-7461

お知らせ

公共施設予約システム運用開始（古川の一部施設）

4月から古川町の一部スポーツ施設等を対象とした予約システムの運用を開始しました。

窓口に行かなくても、スマホ・パソコン等を使っていつでも空き状況の確認・予約ができます。

初めて予約する際は「利用者登録」が必要となります。詳しくは市ホームページ（下コード）をご覧ください。以下までお問い合わせください。



問 スポーツ振興課

☎0577-62-8030

お知らせ

YuMeハウスは令和4年4月から休館しています

YuMeハウス（河合町稲越）は、指定管理者からコロナ禍による利用者減少を理由とした休館の協議を受け、令和4年4月から長期休館しています。ご理解をいただきますようお願いいたします。

問 管財課 ☎0577-73-3741

お知らせ

身体に障がいがある方のパソコン利用をサポート

パソコンの基本操作や一般的なアプリケーションの使い方、障がいに応じた入力支援機器の相談など、電話、訪問にて対応します。気軽にお問い合わせください。（相談無料）

■対象者

飛騨市在住で身体障がい者手帳をお持ちの方

問 福祉メディアステーション

飛騨プラチ ☎0577-34-1316

お知らせ 国民健康保険の届出は14日以内に

国民健康保険に加入（職場の健康保険などをやめたとき等）や喪失（職場の健康保険などに加入したとき等）をするときには14日以内に届出が必要です。

■加入の届出が遅れると…

保険料は、加入の届出をした月からではなく、資格を得た月の分から納めるので、資格を得た月まで遡って保険料を納めなければなりません。（遡及賦課）

■喪失の届出が遅れると…

保険料が請求され続けるうえ、保険証が手元にあるため、うっかりそれを使って医療機関等を受診してしまった場合は、国保が負担した医療費はあとで返していただかなければなりません。

詳細は、市民保健課もしくは各振興事務所国保担当までお願いします。

問 市民保健課（本庁舎）

☎0577-73-7464

募集 手話奉仕員養成講座の受講者を募集

手話奉仕員養成講座を開催します。手話を学んで聴覚障がい者とコミュニケーションしませんか。受講を希望される方はお問い合わせください。



■講座名

手話奉仕員養成講座（入門課程）

■開催日

5月30日（月）～11月14日（月）毎週月曜日
13:30～15:00

■会場 神岡振興事務所

■対象者

市内在住で高校生以上の方。手話に興味のある方ならどなたでも歓迎。

■申込締切 5月9日（月）定員10人

■費用

受講料無料
テキスト代3,300円（税込）

問 総合福祉課 ☎0577-73-7483

お知らせ 献血バスがやってきます（5月の献血バス）

新型コロナウイルス感染拡大により、イベントの中止や外出自粛が続く中、輸血用血液の安定的な確保が難しくなっています。

輸血に使用する血液は、まだ人工的に造ることができず、長期保存することもできません。ぜひ多くの方々のご協力をお願いします。



日時	場所
5月10日（火） 12:00～13:00	日本レヂボン（株）古川工場
5月11日（水） 9:00～10:00	（株）KVK 飛騨古川工場
12:30～13:30	神岡部品工業（株）
15:00～16:30	神岡振興事務所

問 古川町保健センター

☎0577-73-2948

募集 市営住宅入居者の募集

公募住宅	諏訪田団地B棟	サン・アルプ旭B棟	昭和町団地	山之村団地	山之村団地	西忍団地	打保住宅
種類	公営	公営	地優賃	みなし特公賃	公営	公営	特定
募集戸数	（世帯用）1戸	（世帯用）1戸	（世帯用）2戸	（世帯用）1戸	（世帯用）1戸	（世帯用）2戸	（単身用）1戸
所在地	古川町杉崎	神岡町殿	神岡町殿	神岡町森茂	神岡町森茂	宮川町西忍	宮川町打保
構造・規模	RC造5階建	RC造6階建	RC造4階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	3DK	3DK	2DK	2LDK	2LDK	3LDK	2DK
家賃	入居者の所得に応じて決定						
	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途

■敷金 家賃の3カ月分 ■申込期間 4月21日（木）～4月28日（木） ■入居予定日 6月1日（水）

※RC造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・個人番号の記載箇所があるため郵送での受付ができません。都市整備課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 都市整備課 ☎0577-73-0153（古川・河合・宮川） 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254（神岡）

お知らせ

「清流の国ぎふ・図書館スタンプラリー2022」を開催

岐阜県内の図書館へ行って、スタンプを集めるとノベルティグッズをプレゼントします。ぜひ足をお運びください。

■期間 5月15日(日)まで

■場所

飛騨市図書館、神岡図書館ほか県内の加盟館

■内容

期間中に本を借りた方、または来館した方にスタンプを押印。子ども(18歳以下)はスタンプを3つ、大人は5つ集めるとノベルティグッズをプレゼント。



問 岐阜県公共図書館協議会事務局
(岐阜県図書館内)

☎ 058-275-5111

お知らせ

図書館利用団体の登録更新を

図書館では、登録団体の利用状況を把握するため、毎年度の登録更新をお願いしています。飛騨市図書館または神岡図書館にご来館いただき、更新手続きをお願いします。

■更新期間 4月30日(土)まで

■手続き内容

申請書の記入、住所・連絡先の確認

■お持ちいただくもの

団体の住所または代表者の住所が記載されたもの(施設パンフレットや施設概要が書かれたもの、名刺、ホームページを印刷したものなど。特定の住所がない場合は代表者の身分証明書)

※図書利用カードは図書館で保管しています

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600

問 神岡図書館 ☎ 0578-82-1764

お知らせ

公民館講座「笑いと笑顔チンドントークとチンドン」

人間味と技が魅力のチンドン。笑いと笑顔で会場を沸



かせます。知られざるチンドン秘話や大道芸、懐メロなど、知らない世界へあなたを招きます。

参加をご希望の方は、生涯学習課までお電話でお申し込みください。
(飛騨市社会福祉協議会共催事業)

■日時 5月22日(日)
13:30~15:00

■会場 古川町公民館

■講師 蛭谷昭久

■出演 チンドンまいどはや

■参加費 無料

■定員 100人(先着)

問 生涯学習課 ☎ 0577-73-7495

図書館においでよ

新着図書ピックアップ

大人向けのオススメ

子ども向けのオススメ



『ぐりとぐらのたまご』 ブルーシープ

「絵本が教えてくれる日々うっかりこぼれ落ちてしまいそうな大切なこと」を、手のひらに乗るぶんだけ集めてみた本。懐かしい絵本と同じ料理や暮らしをしてみたくなりました。

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600



『はじめてのせかいでいちばんうつくしいげんぞすかん』 セオドアグレイ/著 創元社

身近な元素を番号順に9つ紹介した図鑑。どんなものがその元素できているのか、写真付きで楽しめます。

☎ <https://hida-lib.jp>



飛騨警察署からのお知らせ

高齢者の関係する死亡事故が続発!

【特徴】

- 歩行中の被害は早朝や夜間の暗い時間帯での発生が多く、横断歩道のない場所での道路横断中の被害が目立つ
- 自転車の事故は自宅周辺での事故が多く、信号機の無い交差点等で発生
- 自動車乗車中の事故は昼間が多く、カーブで対向車線へはみ出しでの正面衝突事故等が発生

歩行者・自転車利用者の方は、日没だけでなく、朝も反射材を着用し「止まる・見る・待つ・確かめる」を徹底しましょう。自動車を運転される方は、体調が少しでも悪いときは、車の運転を控えるほか、車の運転に不安のある方は、安全運転相談ダイヤル「#8080(シャープハレバレ)」に相談しましょう。

問 飛騨警察署(警務課)

☎ 0577-73-0110(内線211)



相談窓口情報を悩み別に検索できるサイト(コード)です。
電話でのご相談も受け付けています。



こころの健康相談統一ダイヤル TEL0570-064-556

お知らせ

地域で子どもを育てる「里親制度」～各校区に里親を～

「里親制度」をご存じですか？

「里親」とは、さまざまな事情で家庭で育つことができなくなった子どもを自分たちの家庭に迎え入れ、あたたかい愛情と正しい理解を持って養育してくださる人のこと。

「里親制度」は、児童福祉法に基づいて、里親家庭のもとでの養育を子どもたちに提供する制度です。

岐阜県では、里親制度の推進に取り組んでいます。

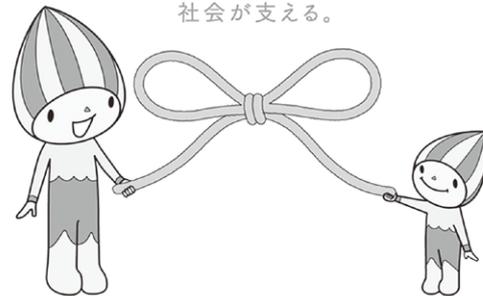
里親になるには、所定の研修の受講など一定の要件があります。

子どもは、地域の支えがあれば、慣れ親しんだ地域で生活することができます。全ての学校区に里親がいることを目指して、飛騨地域で里親になってくださる方を求めています。

里親制度に関心を持っていただける方は、飛騨子ども相談センターへお問い合わせください。



里親が育てる。
社会が支える。



<お知らせ> 令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響から実施を見合わせておりました「ボランティア里親募集」は事業終了となりました。今後は、里親制度の推進のご協力をお願いします。

問 岐阜県飛騨子ども相談センター（児童相談所） ☎0577-32-0594

相談コーナー

相談名・相談内容	要予約	実施日	時間	場所	問い合わせ
若者就労相談 (若者を対象とした就労相談)	○	5/11(水)、18(水) 25(水)	13:00～16:00	古川町公民館	県若者サポートステーション ☎0577-35-4770
ビジネスサポート相談 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	○	5/17(火)、18(水) 30(月)、31(火)	10:00～17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
		5/18(水)	13:00～17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901
ハローワーク出張相談 (職業相談、シルバー人材入会説明)	-	5/31(火)	11:00～15:00	古川町公民館	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
		5/16(月)	13:00～15:00	神岡商工会議所	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
こころの相談室 (精神保健福祉士によるこころの相談)	○	5/12(木)	13:30～15:30	ハートピア古川	古川町保健センター ☎0577-73-2948
こころの健康相談 (精神科医師によるこころの相談)	○	5/19(木)	13:30～15:30	ハートピア古川	飛騨保健所 ☎0577-33-1111(内線312)
もの忘れ相談 (もの忘れ・認知症の相談)	○	5/12(木)	9:30～11:30	神岡町公民館	地域包括支援センター神岡窓口 ☎0578-82-1456
		5/19(木)	9:00～12:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5 ツタビル2階 (1階にコインランドリーあり)	認知症地域支援推進員 ☎090-1408-1017(月～金)
認知機能チェック および 脳トレ	○	5/26(木)	9:00～12:00		



令和4年度は「飛騨市学園構想」の第1章（3年で取り組む3つのプロジェクト）の最終年です。これまでの活動を活かし、より地域と学校がつながり、目指す「創り手づくり」「地域づくり」に向けて実践を進めていきます。

◆より地域と学校がつながる活動への「挑戦！」

コロナ禍のために、学園構想に関する学習会や講演会、行事やイベントの開催にはオンライン等を活用し、創意工夫して実施しました。こ

うしたICT機器の利活用も含めて、今年度は保育園や高校、特別支援学校との「つながる」活動を進めていきます。高校生の小中学校への訪問のような小中高の交流等、コロナの状況を踏まえて段階的に進めていきます。さらに、日常的な広報活動も積極的に行い、市内外の多くの方々にも学園構想の活動をPRし「つながり」を広げていきます。

◆新プロジェクトへの「挑戦！」

令和3年度は、子どもたちと地域住民が協働活動した「やまっこブランド販売会」等が実施されました。こうした事業をより一層活発化するために、市教委では「創り手プロジェクト」と題して支援します。さらに「中学生、思い切り探求学習」と題し、中学生がこれまでの学びを活かして「もっと学びたい」「より深く学びたい」という思いを大正大学（生）との交流を通して高

めていく活動にも支援します。

◆学園構想「成果集」完成！（前年度「挑戦！」の結果）

地域・学校が学園構想の目指す「創り手づくり」「地域づくり」に向けて取り組んだ活動を紹介した「成果集」が完成しました。地域回覧や児童生徒へ配布させていただきました。コロナ禍の中、創意工夫した活動（の一部）を写真入りで掲載しています。こうした地域・学校の頑張りを見ていただき、皆さんには、学園構想の活動や事業に、ぜひ参画していただきたいと思います。



問 学校教育課 ☎0577-73-7494



薬草採取

本格的な春になりましたね。薬草を採取し利用できることは、四季折々の自然の恵みを享受できる飛騨に暮らす大きな恵みの一つです。

薬草シーズン本番を迎えるにあたり、そんな豊かな自然を守るための注意点についてお知らせします。

●採り方にもマナーがあります

薬草を根絶やしにする、土地を荒らす、樹木を傷つけるといったことがないよう心がけましょう。例えば薬草として必要なのは葉っぱだけなのに根っこごと掘り取る必要はない

です。鱗茎や根などの地下部を必要とする場合でも周囲の薬草を全部取り尽くさないでいくつか株を残す、小さな鱗茎や、彫り起した土は元通りに埋め戻しましょう。

必要以上に採らない、適切な時期に適量を採取、一度採ったら途中で捨てないで利用する心がけは自然の恩恵を受けるためのマナーです。

●類似植物と間違えない

植物には非常によく似ているものがあります。目当ての薬草と形状は似ていても違う種類の植物では、それを用品いても期待する効果は得られません。間違えないように気をつけましょう。

また毒草もあります。薬草と間違えて、よく似た毒草を採取する事例が発生します。また、薬草の周囲に毒草も一緒にある場合、特にツルが巻きついている場合などはよく見て混ざって採取することがないように注

意しましょう。

●服装にも気をつけて

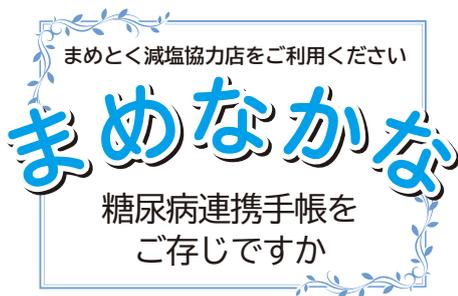
近くの川原の土手に出かけるなら帽子に靴でもいいですが、野山の場合は安全対策に気をつけましょう。虫さされ、植物の枝や棘から身を守り、直射日光を避けるためにも季節を問わず長袖・長ズボンを着用します。靴は長靴がいいですね。

あとはハサミやシャベル、ビニール袋などがあると便利です。



参考：村上光太郎「薬草療法ハンドブック」より

問 まちづくり観光課 ☎0577-73-7463



糖尿病とはどんな病気でしょうか？「糖尿病」という名前から、「尿に糖が出る病気」と思われるかもしれませんが、しかし重要なのは尿糖ではなく、血中の糖、つまり血糖です。「血糖」が高くなってしまふのが糖尿病で、高い血糖値が続き、細い血管が傷つけられると、糖尿病特有の「合併症」を発症します。

そのため、糖尿病治療の目標は、合併症の発症を予防し、ご本人の生活の質を維持することです。合併症の管理については、専門医の受診が

必要になります。

そこでご利用いただきたいのが「糖尿病連携手帳」です。検査値や治療内容、合併症の状態などが記録でき、本人と病院で糖尿病の状態を共有し、よりよい治療が受けられるという利点があります。

合併症の予防は早期からが大切ですので、糖尿病と診断された方はもちろん、医師から「血糖値が高め」と言われた方にはぜひ、活用していただきたい手帳です。「血糖値が高め」という方の中には、「症状は何もないし合併症については気にならない」という方も多くいらっしゃいます。そのような方でも、もし将来糖尿病と診断され合併症が心配になったとき、「これまでの糖尿病の検査はどうだったの？」となったときに、この手帳が活躍します。

また、近年災害の報道をよく目にしますが、万が一、避難し、お医者

さんにかかれなくなった時にもこの手帳が役に立ちます。この手帳があれば、糖尿病の状態や治療の内容が分かり、治療の継続につながります。普段から細目に記載して携帯し、すぐに持ち出せるよう分かりやすい場所に保管しておきましょう。

「今すぐ糖尿病連携手帳がほしい」「糖尿病連携手帳について話を聞きたい」という方は、保健センターで手帳をお渡しします。お気軽にお問い合わせください。



▲糖尿病連携手帳

問 古川町保健センター
☎0577-73-2948



<その25> はじめませんか？

相続登記の義務化

2024年4月から『相続登記の義務化』がスタートします。

さて、国内の「所有者不明の土地問題」は年々深刻化しています。今まで相続登記は任意だったため、相続で所有者が変更されても親族に権利が移っただけで、相続登記をしないことも少なくありませんでした。ところが、相続登記が長期間にわたり放置されると、その相続人にさらなる相続が発生して権利関係が複雑になり、所有者を特定できなくなることがあります。全国のこのような

所有者不明の土地は活用も売却もできず、凍結状態に陥ることは大きな問題です。こうした問題の解消のために相続登記が義務化されます。

では相続登記はいつまでに済ませなければならないのでしょうか。その期限は、不動産を相続したことを知った日から3年以内です。3年以内での手続きを怠った場合、10万円以下の過料が科されます。

また現時点で、すでに相続が発生していて、登記をしていない人はどうなるのでしょうか？この場合は、「施行日（2024年4月1日）から3年以内」になりますので、2027年4月までに登記を済ませなければいけません。

相続登記を行うにあたっては、相続する不動産を全て調べる必要がありますが、今までは市区町村をまたいで所有している場合、相続人が把握していなかった不動産を所有して

いて、登記漏れとなってしまうというケースもあったようです。そこでこうした登記漏れ防止を目的に『所有不動産記録証明制度』（2026年4月までにスタート予定）が創設され、法務局で相続人は被相続人が所有する全国全ての不動産情報を一覧で取得できるようになります。

相続登記義務化の施行までには2年の期間がありますが、放ったらかしにしていい手続きはひとつもありません。早目に取り組むことが重要です。相続登記は、自力で行うことが難しい場合は、お近くの司法書士に依頼するのが良いでしょう。

ご希望があれば、自宅訪問での終活相談もお受けします。お気軽にお問い合わせください。

問 予 飛騨市終活支援センター
(飛騨市社会福祉協議会内)
☎0577-73-3214



2022年3月31日現在（敬称略）

ご結婚

お名前	住所
可児 友哉 井之口 綾菜	古川町向町三丁目 古川町沼町
田中 将也 後本 ちなみ	古川町沼町 富山県小矢部市
重山 諒太 水本 美輝	古川町中野 高山市
下林 浩平 下田 紗希	古川町上町 高山市

お誕生

お名前	住所	保護者
【古川町】		
竹原 柑汰	上野	克徳・麻希
神瀬 楓	上町	隆之・由梨乃
宮城 虹希	是重	一嘉・奈央子
増田 鈴	上野	大晃・愛実
泉原 弥季	東町	堅也・夏芽
吉野 暖琉	太江	匡史・莉沙
古田 依子	大野町	裕一郎・里美
蒲 陽菜乃	下野	慎悟・遥香
河原 桜介	式之町	慎弥・紫桜
【河合町】		
岩佐 灯縁	角川	善法・穂月
【神岡町】		
斉藤 千幸	朝浦（西ヶ丘）	凌弥・ひとみ
三代 真寛	殿（殿上）	浩世希・知香
上出 紗愛	殿（わかば台）	久行・友美
中林 蒼葉	殿（サンアルプ旭A）	祐輔・世奈

お悔み

お名前	住所	年齢
【古川町】		
空 やゑ	下気多	(92)
田形 八重子	若宮一丁目	(100)
布俣 正	黒内	(85)
渡邊 綾子	吉之町	(98)
田近 和男	末真	(90)
山越 正男	吉之町	(86)

お名前	住所	年齢
狭間 和子	袈裟丸	(90)
新名 ヨシ	高野	(92)
山崎 賢治	末広町	(72)
角川 文雄	殿町	(78)
溝尾 一人	増島町	(91)
山下 康弘	本町	(78)

【神岡町】		
土井 初江	船津(本町1)	(87)
石原 照夫	伏方(伏方3)	(93)
上村 孝ら子	船津(本町)	(84)
東 忠男	船津(下今1)	(91)
田中 啓子	西	(62)
清水 正一	東町(白山4)	(81)
塩田 千賀子	船津(西里3)	(90)
霜出 良孝	船津(常盤)	(76)
大洞 とし	館野町(弥生4)	(98)
山本 みさを	山田(下山田3)	(96)
若田 藤枝	江馬町(江馬3)	(92)

ご寄付

次の方から温かいご寄付をいただきました。

【飛騨市民病院へ】	
匿名（河合町）	金20万円
匿名（神岡町）	金3万円
神岡商工会議所 会頭 亀谷 豊 様（神岡町）	金100万円
匿名（神岡町）	金額非公表

【飛騨市消防本部へ】	
(有) まるじん 様	手指消毒用ジェル72本

【飛騨市美術館へ】	
野見山 暁治 様（東京都）	絵画2点
沖野 敬之 様（高山市）	絵画7点

【文化振興へ】	
NPO 法人ひだ文化村 様	テーブル10台

【ウクライナ人道危機救援金】	
永田 優 様（古川町）	金1万円
酒井 敏三 様（古川町）	金1万円
飛騨市森林組合 様	金1万円
飛騨地方森林組合職員会 様	金5万円
鈴木接骨院 様	金2万円
飛騨古川音楽文化協会 様	金10万円

【健康推進事業へ】	
渡辺富士夫長生治療院友の会「他利喜捨」 様	金52,000円

人口の動き

(4月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
11,027	11,763	22,790	8,823
出生 15	転入 75		
死亡 35	転出 212		
高齢化率 39.97%			

町別人口内訳

古川町	13,865
河合町	855
宮川町	572
神岡町	7,498

消防の状況

(3月31日現在)

本年累計	火災	救急
飛騨市	1	291
その他 (管外出動)	0	0
前月比	0	73

交通事故の状況

(3月31日現在)

	人身交通事故			物 損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	2	0	2	133
昨年同期	5	1	5	95
増減	-3	-1	-3	-38



飛騨市

Facebook 公式アカウント

飛騨市役所



まちの話題に掲載しきれないイベントや写真は市の公式 Facebook で配信中。

まちの話題
いろいろ

3/2

行「飛騨市伝承作物」の認定と、伝承作物の調理レシピを発表 真ねぎと酒造好適米ひだみのりを新たに認定

「飛騨市伝承作物」の今年度の認定式と、伝承作物を用いたレシピの作成などについての活動報告が行われました。

市では、市内で50年以上前から栽培されてきた作物を「飛騨市伝承作物」として認定し、その味わいなどの特徴や地域に根づいた歴史などを市民へ広く情報発信して利活用を進め、地産地消や地域振興などにつなげる取り組みを行っています。

今年度は古川町沼町周辺で栽培されてきた「行真ねぎ」と、酒造好適米「ひだみのり」の2品目を認定。「行真ねぎ」を栽培している井之口忠彦さんらに、都竹市長から認定証が手渡されました。井之口さんは「私が物心ついたころから栽培しているので、最低でも三代にわたって50年以上つづけている。他の種もあったが、この種だけが残った」と振り返り、「これまで『飛騨ねぎ』として出してきたけど、これからこの銘柄で売りたい」と話してみえました。



3/2

地域古川町の重山さんが岐阜大学医学部地域医療コースへ進学 の医師としての活躍を期待

カメラ 特レポ

医師不足に悩む地域の医師確保のために設けられている岐阜大学医学部地域枠「地域医療コース」に、重山櫻介さん（飛騨市古川町）が合格したことを受け、市役所で都竹市長と飛騨市民病院の黒木嘉人管理者兼病院長から激励を受けました。

同コースは、都市部への医師偏在の打開策として県が創設したもので、地域医療に貢献する意志のある人を対象にしています。原則として出身圏域で初期臨床研修を修了後、引き続き県内の医療機関で7年間業務に従事します。

都竹市長は「地域医療を目指して学ぶいいモデルになります。医師は大変ですが、誰でもできる仕事ではありません。大いに勉強してください」と激励。重山さんは「高齢化が進むにつれて医師不足が深刻になると言われています。飛騨市のような過疎地に最大限の医療を届けられるように勉強したいと思います」と応えていました。



3/5

高吉城高校生が「スマートフォンの使い方」冊子を作成 高齢者に向けて分かりやすく紹介

カメラ 特レポ

吉城高校の生徒がスマートフォンに不慣れな高齢者のために「スマートフォンの使い方」というパンフレットを作成しました。同校のE S D(地域課題探求)という選択科目の中で、4人の生徒(國定穂実さん・幅野蓮音さん・河合優海さん・井之口泰平さん)が取り組んだものです。

4人は、高齢者がいる生徒の家庭からとったアンケート結果から「タッチ操作が難しい」「画面の文字が小さい」といった点が壁になっていることを知り、QRコードの使い方や迷惑メールの対処法などと一緒にパンフレットに記載しました。

井之口さんはスマホを手にしたことがない高齢者に向けて「コンピューターには抵抗があるかもしれませんが、便利なので一度使ってみてください」と呼び掛けました。パンフレットは市役所・各振興事務所等で無料配布しています。



3/13 再利用してお得! ごみの減量化にも



子ども服やおもちゃなどを無償で提供する「リユース品譲渡会」が古川町公民館と神岡町公民館で開かれました。

提供されたのは、サイズが合わなくなった子ども服や使わなくなった子育て用品、遊ばなくなったおもちゃなど、あらかじめ市民に呼び掛けて持ち込まれた物で、会場のフロアいっぱいには並べられました。

子連れの夫婦や友人同士らが来場し、服や帽子、運動靴、学用品、スキー、おもちゃなど思い思いに品選びを楽しみ、お気に入りの服を見つけると子どもの体に合わせてサイズを確かめたり、いただいたおもちゃを握りしめて笑顔を見せる子どももいました。会場を訪れた今井久美子さんは「子ども服は1、2シーズンしか使えませんが、次々とは買えないので助かります」と話していました。



3/13 成果報告会と漫画『天地を翔ける』の発表を行う

国史跡、国名勝に指定されている神岡町の江馬氏城館跡などにまつわる調査・研究の成果報告会と、江馬氏の歴史などを分かりやすく紹介する漫画や資料などを掲載した冊子『天地を翔ける—江馬氏城館跡のすべて』(飛騨神岡街づくり実行委員会 編集・発行)の発刊を記念したイベントが、神岡町公民館で開催されました。

飛騨市の学芸員3人が、文献研究や発掘調査などから判明したこれまでの成果や今後の課題などについて発表。江馬氏にまつわる歴史や庭園文化、山城の分布と構造など多岐にわたるテーマを、写真や動画を交えながら詳細に解説しました。

また、江馬氏の人間ドラマを描いた漫画『天地を翔ける』について、シナリオと編集を担当した帰家圭吾さんが制作に至った経緯などを紹介。「地元の小中学生にも読んでもらい、地元のことを知ってほしい」などと話されました。



3/25 他「ヒダスケ!」が中部の未来創造大賞を受賞

市が取り組んでいる「ヒダスケ!—飛騨市の関係案内所—」が、「第22回中部の未来創造大賞」で大賞を受賞し、市役所で授与式が開かれ、中部の未来創造大賞推進協議会の渡邊悌爾表彰委員長から都竹市長へ表彰状と盾が授与されました。

「ヒダスケ!」は、市民の困りごとや地域課題に、全国の皆さんからのお助けをいただいて課題解決と地域内外の人の交流を創出する取り組みです。

渡邊委員長は「今後このプロジェクトをさらに発展させ、豊かな地域づくりに貢献していただきたい。他の地域からの関心も高く、私どもも大変期待しています」とあいさつ。「ヒダスケ!」に取り組んできた市職員のの上田昌子さんは「受賞をきっかけに活動を知ってもらい、どんどん輪に入っていただきたい」と受賞を喜んでいました。





3/26

大 市内で大学設立を目指す(一社)飛騨高山大学設立基金が報告会 大学名称は「Co-Innovation University」(仮称)に

市内で大学の設立を目指している(一社)飛騨高山大学設立基金が、同大学の目指す教育理念や開学前に取り組んでいる実証実験の成果などを報告する「Co-Innovation Conference 2022」を開催しました。

学長候補である宮田裕章さんが、申請する大学の仮称を「飛騨高山大学」から「共創」を意味する「Co-Innovation University」(コー・イノベーションユニバーシティ)へ変更すると発表されました。また、地域との絆を体感しながら価値観や経験を深める学びを行う独自の「ボンディングシップ」についても詳しく説明があり、実証実験

として行われた7つのプロジェクトのうち、飛騨市と北海道札幌市での事例が発表されました。分科会も行われ、同大学が掲げる「共創」や「ボンディングシップ」についても熱心に意見の交換が行われました。



3/28

被 中北薬品(株)と市が災害時の応急生活物資供給などの協定を結ぶ 災時の生活に欠かせない物資の確保につなげる

中北薬品株式会社と飛騨市が、「災害時における応急生活物資供給等の協力に関する協定」を締結しました。締結式には同社の森厚俊常務取締役と都竹市長が出席し、協定書にサインを交わしました。

今回の協定は、市内で地震や風水害、大火災などの災害の発生や、感染症の流行、またその発生のおそれが高まった場合、市の要請に応じて、同社が確保している食料品や飲料、マスクや消毒液、医薬品など被災者の生活を支える物資を調達、供給するものです。

都竹市長は「いざという時に一番大事な医薬品や医療資器材、食料などの供給についてご支援いただけるというのは本当に心強い」、森常務取締役は「この地域のまちづくり、健康づくりのためにできることについてもお話しさせていただきたい」などとあいさつされました。



3/31

さ 北京パラリンピック日本代表の神岡町出身・岩本啓吾選手が出場報告 さらに体力を付けて、次大会への出場めざす

「北京2022パラリンピック冬季競技大会」クロスカンリースキー競技に日本代表選手として出場した神岡町出身の岩本啓吾選手が、都竹市長に出場の報告をしました。

岩本選手は3大会連続での出場。今回は、男子20キロクラシカルで13位、男子スプリントで22位、男子12・5キロフリーで15位の成績を収められ、また男女混合リレーでは7位入賞を果たされました。

この日は結団式の際に着用した日本代表のブレザーとネクタイ姿で来訪。「会場は日差しが強く、日中の気温も10度ほどまで上がるなど体感的にすごく暑くて体力を消耗し、脱水状態になりました。人工雪が融けたり凍ったりを繰り返してコースのコンディションも悪かったです」などと振り返り、「走り込んで体力をもっと付けたい。行けるところまで行きたい」と次の大会出場への意欲を燃やしていました。



飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

ヒダプラス
HIDAPLUS

石棒などの文化財を活用し 飛騨市・日本全国・世界を幸せに！

石棒クラブ



▲これが石棒！制作工程がわかる展示も



▲機材をセッティングし、本格的な撮影です



▲超レアな「飛騨みやがわ考古民俗館」

みなさんは「石棒」を知っていますか？それは、縄文時代に作られていた石でできた製品。祈りの道具では？と言われていますが、未だ謎の多い遺物です。その石棒が1074本も出土したのが、飛騨市の宮川町。

そんな貴重な遺跡の傍に立つ「飛騨みやがわ考古民俗館」は、年間30日しか開館しないとてもレアな博物館ですが、そこを舞台に石棒で考古民俗館や飛騨市に関わる「関係人口」を増やせないか？と活動しているのが「石棒クラブ」です。現在の中心メンバーは9人。東京など都会からの参加者も多く、未だ直接会ったことがないメンバーもいるとのことですが、SNSやオンラインでの定期的なミーティングで交流しながら活動をしています。

その活動は2019年3月にスタート。SNSに1074本の石棒を投稿していく「一日一石棒」から始まり、その撮影を手伝ってくれるボランティアを募ってイベントにしたり、いつもは見られないバックヤードツアーを開催したりと、多岐にわたってきました。しかしながら、立ち上げ翌年にはコロナ禍でリアルイベントが難しい状況が訪れます。

そこでオンラインツアーを企画し、収蔵庫まで余すことなく配信。参加者からの「現地に行きたい」「もっと見たい」というニーズに触れると、石棒の3Dデータ化を企画。これもボランティアスタッフを募って制作されました。「誰が何に使うんだ？」という声もあったそうですが、その後3Dデ

ータを活用して石棒キャンドルを製作する人が現れるなど、思ってもみなかった方向に広がっていくこととなりました。

メンバーの方々になぜ参加しているのかを伺うと「それぞれが、飛騨市、石棒、でやりたいことをやらせてもらえるのが楽しい」「石棒というおもしろいフィールドで自由に遊ばせてもらっている」という声が聞こえてきました。課題は共有しながらもその向き合い方は各々に委ねられているところが魅力のようです。

また、中心メンバーの市教育委員会文化振興課の三好清超さんが大きな役割を担っているようで、メンバーからは「考古学や文化財の知識が無くても、わかりやすくその魅力を語ってくれ、おもしろさ、奥深さを知った」と語る方が多く、三好さんの石棒愛や未知のものへの探求心に共感し、関わり始めた人も多いそう。

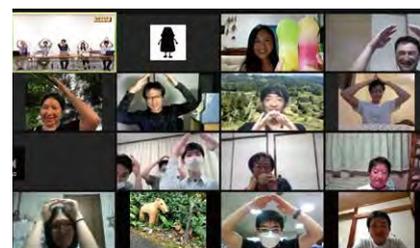
飛騨市が抱える課題に、得意な方法や、やりたいという自主的な思いで関わり、活動しているメンバー。まさに理想的な組織であり、関係人口のお手本のように、それぞれが楽しんでいて口々に話してくださいました。

「石棒をはじめとした飛騨市の文化財の活用を通して、飛騨市だけではなく、全国、全世界の人に幸せを届けたい」と大きな夢を語ってくれた三好さん。縄文時代という遠い昔からの宝物を、現代のテクノロジーで楽しむ石棒クラブの活動はまだまだ進化を続けていきそうです。

基本情報

設立：2019年3月
活動場所：飛騨みやがわ考古民俗館
主な活動：石棒に関するイベントの企画、運営、石棒の3Dデータ化、SNSを活用したPRなど

▼バックヤードツアーで熱く語る三好さん！



▲オンラインで、みんなで石棒ポーズ！

飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>

